

令和5年度 新入生御殿場宿泊研修

令和5年4月12日(水)～4月14日(金)

1年学年主任 井上 充子

令和5年度の新入生を対象に「将来の就職に向け、挨拶を基調とした本学の学生としての心構えを身に付けると共に、一人でも多くの心の友(親友)ができる関係づくり」を目的とし、御殿場国立中央青少年の家での2泊3日の宿泊研修を実施しました。

将来の就職に向け、「社会が求める人材になる」・「なりたい自分になる」ためのこれからの学校生活の送り方について自らの行動指針を定めていく重要なスタートの研修となりました。心配された天候も雨に阻まれることなく、新入生全員が揃って全行程を終える事が出来ました。

専門学校は実践を中心とした学びを進めます。自己のキャリアデザインのイメージを確認し自らが学ぶ姿勢を身に付けます。今回の宿泊研修では、「より良い就職をするために」をテーマに学校・学科ごとのグループワークを進め、「自分自身の目標を再確認し、自らに付加価値を付け具現化を図るための努力をする」自ら学ぶ姿勢について学生同士で意見を出し、活発にアクティブラーニングを進めました。

入学して間もない戸惑いや緊張と期待の入り混じったこの時期でしたが、3日間を終える頃には同じ志を持つ者同士、留学生も共に仲間となり会話が弾んでいました。

新入生さんの皆さん、校長先生をはじめ、先生方から教えて頂いたことを胸に刻み、自分の目標(夢)に向かって全力で取り組み充実した学校生活を送りましょう。

静岡福祉医療専門学校

総合福祉学科 田村 美羽

御殿場での宿泊研修で私は、自分の意見を言うことの大切さに気付きました。自分の意見を言うことはコミュニケーションや人間関係を構築する上でとても重要になると思います。研修ではクラスメイト達や他学科の人達と、ひとつのテーマについて議論し、課題に取り組み自分の考えや意見を相手に伝える機会も多くありました。これは自己表現やコミュニケーションスキルの向上にも繋がりました。そして相手の意見やアイデアを知り、自分の価値観を広げることができました。これはこれから人間関係を築くうえでとても重要な経験だったと思います。さらに宿泊研修地の御殿場は自然に囲まれており、その中でのオリエンテーリングなど普段できないような体験はリフレッシュにも繋がりました。

宿泊研修を通して新しい友人との絆を深め、貴重な経験が出来ました。これからの新しい学校生活において、今回の経験を活かし、より一層成長を目指していきたいと思っています。

介護福祉学科 深澤 駿太

私は新入生宿泊研修を通し、目標である「介護福祉士」を取得するための心構えや専門スキルの習得、挨拶や美化の重要性、そしてかけがえのない友(クラスメイト)の存在の大きさを知ることができました。オリエンテーリングやレクリエーション、礼法やアクティブラーニング等、全てが新鮮で、充実した時間を過ごすことができました。

私が特に心に残っていることは、グループワークで意見をたくさん出し合うことでのメリットです。初めはなかなか積極的に話ができなかったのに対し、グループワークでお互いの考えを確認し合うことで、相手を尊重したり、共感できたり、新たな意見を受け入れられたり、とプラスになることばかりでした。これからこのような同士と共に、同じ夢の実現に向けて2年間頑張っていける心強さと喜びを再認識できました。

私はこの2泊3日の研修で得られた経験を基に、目標とする「介護福祉士」、よりよい就職を目指して頑張っていきます。

子ども心理学科 高橋 心結

私が3日間の御殿場宿泊研修で学んだことは2つあります。

1つ目は『礼儀』です。誰にでも明るい声で挨拶することや、『5分前行動』を行うことで時間を守る大切さ学びました。当たり前のことですが、今までは意識して行動していなかったのが、改めて学び、今後意識して行動していきたいと思っています。

2つ目は『自分のなりたい保育者像』を考えることです。校長先生の講話から人には譲れない「こだわり」をもつこと、なりたい保育者像をイメージすることを学ぶことができたので、この研修を通して「譲れないもの」を考えるとても良い機会となりました。私は「笑顔」をこだわりとし、いつでも笑顔を絶やさない保育者になりたいと考えました。そのためには、これからの学校生活で多くの事を学び、実践し自分の力にしていきたいと思っています。

この研修を通して多くのことを学び、学んだことを行動に移し学びを深めることができました。宿泊研修を行うことができたことに感謝します。これからの学校生活で学んだことを活かして努力していきたいと思っています。



視能訓練士学科 岡本 らら
視能訓練士としてより良い就職をするために何をすべきか、私は二つの事を決意しました。

一つ目は『挨拶』です。今回の研修で挨拶励行の大切さを学び、普段より友人や先生方に挨拶をすることを心掛けました。ここで習慣づけた事を今後の日常生活でも意識していきたいです。

二つ目は『仲間』と共に考え、お互いに助け合うことです。オリエンテーリングの中でどうすれば問題を解決出来るかを仲間と話し合ってきました。そして自分一人では思い付かない様な考えを沢山知ることが出来ました。視能訓練士になるためにはたくさんの知識、技術が必要となります。時に高い壁にぶつかる事もあると思います。そんな時に仲間たちと共にその壁を乗り越えていきたいです。

この二つの決意を挙げるにあたって、この研修期間で学んだことであり、尚且つ今すぐ行動を起こせるかを重視しました。いきなり百を達成することは出来ません。だからこそ、百を達成するために一步一步着実に歩いていきたいです。



専門学校静岡電子情報カレッジ

音響&映像メディアクリエイト学科 山田 涼介

今回の宿泊研修を通して、なりたい自分になるためには自ら積極的に学び、周囲の人と良い人間関係を築くこと、そしてなりたい自分のイメージ像を明確にすることが大切だと思いました。

まず自分だけの力で積極的に挑戦し学修を進めていくことで、自分が目指す理想へ近づくことができると思います。次に良い人間関係を築き、互いに協力していくことで、よりよい作品を作ることができ、自分だけでなく周りの人とも価値のある経験を得られると思いました。そして、なりたい自分に対して具体的なイメージづけを行うことで、目標を持ってより効率的に学修を進めていくことが出来ます。就職をゴールにせず、さらなる高みを目指していくことが大切だと先生方の講話を聞いて思いました。

学生として残りの2年間を充実した価値あるものにできるよう、今回の研修で学んだことを意識して学修を進め、自分の理想に一歩ずつ近づいていきたいです。

IT ゲーム&ロボットシステム学科 関 陸人

私は「最高の就職を勝ち取るために」という目標を設定して考えた結果、挨拶などの人間として当たり前のこと以外では、「分析力」が大切だと考えました。なぜなら、自らを成長させるために何かに挑戦し失敗したとしても、「分析力」が足りないとその失敗を次に活かすことができないと考えたからです。

自分には何が足りないのか、また何が強みなのか、足りないものを補うためには何をしなければならないのか。これらを考えられる必要があると思います。この経験を何度もし、成長していくために、様々なことに挑戦するのはもちろんのこと、学校生活では常に自分を客観的に見るようにし、今現在の自分と将来なりたい人物像とのギャップをちゃんと理解して、苦手を克服していきます。

また、わからないことも多々出てくると思いますが、先生方や、宿泊研修でできた友人たちにも遠慮せず質問していき、わからないことをそのままにしないで、自分のものにしていきたいです。自分自身の価値を高められるように日々努力していきます。

5月の行事

- 2日(火) 春季スポーツ大会
- 3日(水) 憲法記念日
- 4日(木) みどりの日
- 5日(金) こどもの日
- 9日(火) 春季スポーツ大会(予備日)
- 11日(木) オープンキャンパス 17:00~
- 13日(土) 後援会入会式、後援会総会
- 15日(月) 2CP保育実習Ⅰ(保育所) 事前研修 ~17日(水)
- 16日(火) 3CP教育実習事前研修 ~18日(木)
- 20日(土) オープンキャンパス 13:15~
- 25日(木) J検・B検CBT 16:30~
- 26日(金) 第1回法人理事会
- 27日(土) 創立記念日、カーペット・ガラス定期清掃

今、採用活動のリアルは …

進路室長 橋野 幸男

(株)リクルート・「就職みらい研究所」が、4月7日、『就職白書2023 ~就職活動・採用活動の振り返りと今後の見通し~(冊子版)』を発表しました。いくつかのデータを紹介します。

◎ 企業は「採用予定数」に対して、どのくらい「内定」を出しているのか。そして、採用計画を達成できているか？

“2023年3月卒”の採用活動に関し、「採用予定数を100」とした場合の「内定出し人数」「内定辞退人数」「内定人数」の数字があります(「全体」の下は、「従業員規模別」)。

	内定出し人数	内定辞退人数	内定人数
2023卒 全体	179.1	83.3	92.6
300人未満	143.7	62.3	81.8
300~999人	192.0	84.5	89.4
1,000~4,999人	174.2	80.8	95.5
5,000人以上	187.3	93.5	94.5

ちなみに、前2年については以下のとおりです。多く内定を出しても辞退人数が多く発生し、「採用数の充足に苦勞する」という事態がより深刻化していることが分かります。

	内定出し人数	内定辞退人数	内定人数
2022卒	171.2	75.7	95.6
2021卒	156.6	56.6	96.8

◎ “2024年3月卒”採用の見通しは？

採用予定数の平均は全ての規模で前年に比べ増加しており、企業の採用意欲が全体的に高まっています。同時に、選考スケジュールの「早期化」傾向が続くと見込んでいます。

	2024卒	2023卒
全体	29.5人	26.9人
300人未満	7.0	6.7
300~999人	17.4	15.7
1,000~4,999人	45.3	40.9
5,000人以上	126.1	117.9

なお、こうした動向の中期的背景として、リクルートワークス研究所『未来予測2040 ~労働供給制約社会がやってくる~』(3月公表)を、ぜひご一読ください。労働者の供給不足が「2030年に341万人、2040年には1,100万人」とし、「去年よりも今年、今年よりも来年のほうが人材確保が困難な状況となる。こうした実感は企業の採用意欲を加速させ、人材獲得に一層の激しい競争を生み出す」としています(「職種別」「都道府県別」のシミュレーションもあります)。

企画広報室より

企画広報室 植田 和華

こんにちは！新年度が始まり1ヶ月が経ちましたが、新入生の皆さんは学校生活に慣れてきましたか？皆さん、入学したばかりの時よりも『気持ちの良い挨拶』が出来るようになりました。『挨拶』はコミュニケーションの基本です。また、就職活動中の学生の皆さん、就職活動の進捗状況はいかがですか？新型コロナウイルス感染の影響もありまだまだ大変ですが、手指消毒・手洗い、うがい等に配慮して、引き続き体調管理には十分に気を付けて頑張りましょう。応援しています！

さて、皆さんはオープンキャンパスに参加する人が何を目的に来校しているか、ご存知ですか？「本学で目指せる仕事や授業で学べる内容について知りたい」と考えているのは言うまでもないのですが、同時に、「学校の雰囲気や在校生の様子が知りたい」という目的で来ている人が多いのです。

オープンキャンパスに参加する人たちは、在校生を通して自分が本学の学生になった姿をイメージします。みなさんがオープンキャンパスに参加する機会があったら、ぜひいきいきと学んでいる姿を見せてあげてください。中でも特に高校生は、専門学校という慣れない場所に不安を感じていますので、明るい笑顔とやさしい対応で安心させてあげてほしいです。来校した人に本学の良さを知ってもらい、一緒に学ぶ仲間を増やしていきましょう！

オープンキャンパス

05/11(木) 05/20(土)
06/17(土) 06/29(木)

平日：両校17:00~
土曜：両校13:15~

夏のスペシャル
オープンキャンパス

07/22(土) 08/5(土)
08/26(土)

福祉13:15~
電子14:00~



上記日程以外でも「個別でのオープンキャンパス」や「オンライン個別相談」を実施します。お気軽にご連絡ください。